

職員による自己評価

A環境面

室内の広さは恵まれていると思う。
職員配置は充実していると思う。
階段のバリアフリーは現実的ではない。

B業務改善

定期的にミーティングを行い全職員が参加できている。
よく話し合いをしている。

C適切な支援の提供

支援終了後には職員間で打ち合わせをし、支援の振り返りを行い、気づいた点を共有している。
日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている。

E関係機関・保護者との連携

放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか？
→現在は機会もなく、難しい状況です。

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか？
→以前はありましたが、コロナ禍で難しい状況です。

F保護者への説明責任

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか？
→ホームページやブログ、ラインの活用で情報を発信しやすくなっている。

保護者による評価

A環境面

活動スペースの確保
特にご意見等なし

職員の配置や専門性
特にご意見等なし

B適切な支援の提供
障がいのない子どもとの交流の機会
必要、不必要のご意見がありました。

C保護者への説明等
父母会等での保護者連携
→そのような父母の会の集まりがあるなら是非参加したいです。
→コロナ禍につきなしで良い。
→保護者同士の連携は個別で繋がっています。

保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか？
→半年に一度は対面で面談をしてほしい。
→支えていただけてます。心配ごと等、相談にのっていただけいつも助けていただけてます。
→連絡帳等で相談させていただいているのですが、助言をもらえたらなと思います。

苦情などの対応
→周知説明されているかは分からない。

D非常時対応
マニュアルの周知
特にご意見等なし

職員による自己評価

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか？

→避難訓練を年2回行っています。

D事業所の強み

ミーティングを通じて支援の方向性が示されているので仕事に取り組みやすくなった。

情報共有や支援の検討改善が実行できている。スタッフ間のコミュニケーションがよくとれている。

明るく、楽しいアットホームな雰囲気。

子どもたちのことを大切に考えている。

家庭都合のイレギュラーを前向きに検討しているところ。

コロナ対策を考慮した支援を行っている。

研修での学びを場があるところ。

ラインを活用し、小さな情報のやり取りが可能になったこと。

子どもたちがのびのびと活動できている。

おもちゃが増えた。

E事業所の改善点

清掃に対する意識が薄い（全員ではない）

集団活動や子ども同士の繋がりが増えるともっとよい。

設備やおもちゃなど壊れがちなので、定期的なメンテナンスや確認の強化。

Fその他提案など

トイレのドアが優しく開閉できるタイプに変更されると良い。

保護者による評価

E満足度

「行けば楽しく過ごしています。苦手なお友だちやその日の気分で変わります。」

上記の意見以外は満足をいただきました。

毎回先生やお友だちに会えるのを楽しみにしています。

子どもだけでなく、親のことも気にかけていただけて大変感謝しております。

Fその他

季節に合ったイベントをしてくださりありがとうございます。

色々なイベントをやってほしい。

休校中は外出などしてほしい。

ラインの導入ありがとうございます。連絡がしやすくなりました。

(ホームページ・ブログ)

評価表回収 23/23 見ているのご意見でした。

頻度は利用日や週1など様々でした。

☆写真をたくさん載せてくださり、楽しく過ごしている様子がよくわかります。

☆子どもが自主的に見ることもあります。

☆子どもたちが過ごしている様子が見られて楽しく拝見しています。

☆見てると楽しくなり全部見る。

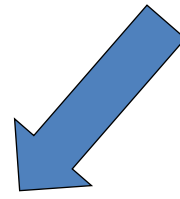
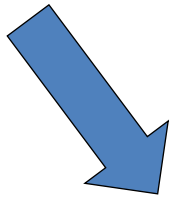
☆HP は子どもたちの様子が分かり楽しそうにしている姿は見ていて嬉しい。笑顔が一番だと思うから。

☆楽しそうに遊んだりしているので安心して見る。

☆子どもがどのように過ごしているかをすぐ知ることができるのでありがたいです。

職員による自己評価

保護者による評価



事業所内での分析

【共通点】

- ① 室内の広さの確保
- ② 職員配置の充実
- ③ 満足度
- ④

【相違点】

- ① 障がいのない子どもとの交流の機会の必要性
- ② 父母会等での保護者連携
- ③ 苦情などの対応

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ☆スタッフ間のコミュニケーションがよくとれており、情報共有がされている。
- ☆ミーティングを通じて支援の方向性が示され仕事に取り組みやすくなった。
- ☆子どもたちのことを大切に考え、ご家庭のイレギュラーにも前向きに検討している。
- ☆研修での学びがある。
- ☆保護者との小さな情報共有の方法が増えた。

事業所の改善点

- ☆職場環境（清掃や修繕含む）改善にすすんで取り組む意識が薄い。
- ☆集団活動や子ども同士の繋がりが増えるともっと良い。
- ☆おもちゃや備品の定期的なメンテナンスや確認の強化。

事業所の改善への取り組み

- ① 室内の汚れや破損など見つけたときは周知し、ケガに繋がらないよう早急に対応を行います。
- ② 個別以外の活動を増やし、子ども同士の関わりからルールを学ぶ機会を作っていきます。
- ③ 活動に使う備品等、定期的な確認を行い、良い状態での提供を心がけます。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

全利用者様からの評価を目標としておりましたが、7割にとどまりました。各項目の評価は毎年良い評価が増えていますが、一部ではご意見もいただいております。

そのご意見が改善できるよう、対策を行い全職員に周知をし対応していきたいと思っております。

また、良い評価は継続できるよう変わらぬ対応を心掛けてまいります。

子どもたちや保護者の皆さんが安心してご利用いただけるよう、職員が働きやすい環境を保てるよう今後も皆様のご意見を聞きながら支援を提供できるよう努めていきたいと思っております。